

今日は
自由律俳句

補欠の靴下
なのに座敷

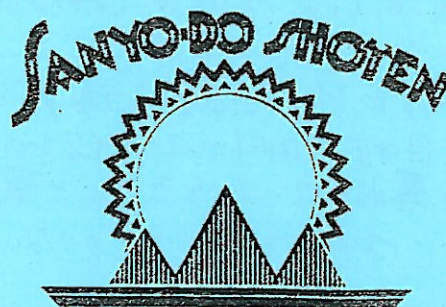
又吉直樹

お笑いコンビ「ピース」の
木下担当。五七五の
形式にこだわらずに
自由に詠んだ
「自由律俳句」。

作家のせきじさくと共に
「カキフライが無いなら
来なかった」(幻冬舎)
等句集を出している。
中学時代に大宰治に
出会い、文学に「はまった」。
-毎日新聞3/24号より-

山陽堂だより 18

2011年2月(如月)



山陽堂書店

念願の
ホームページ



しました。

<http://sanyodo-shoten.co.jp/>

いつかはいつかはと思っていた山陽堂のホームページ
やっと完成しました。山陽堂の歴史や谷内六郎さんの
壁画のこと。山陽堂Tシャツも1号からみら

れるようになっていきます。もうすぐこわい
しもう店内の様子がうつります。

ぜひ、あそびに来てくださーい。

そして、実際に店舗にもご来店くださーい。
キョンキョン小泉今日子さんから撮影した
アケルの景色も3月5日土曜日16時で
見納めとなります。お待ちしております。

アケル山陽堂の屋上に
mini7-パーカー。
ミニのつくりかた
6初めの4WD



雪山
のみに
なっている

Mt. OMOTESANDO
登頂成功!

1/22 ~ 2/18 までです。

お知らせ

山陽堂は
店舗改装の為

3月7日(月)から
フールテンウィーク
リニューアルオープンに
むけてしばらく
お休みします。

西へ達は通常通りです。

電話番号等もこれまでと
同じですので、ご利用の際は
ご連絡お待ちしております。
よろしくお願いいたします。



か、気になった又章を抜粋させてもらいました。

「つなぐ」「つながっている」(毎日新聞17「晴れのちちおとヒメ」)

今の時代をおもっている空気は「つなぐ」「つながっている」安心感を
多くの人が求めているのと同じなと感じた。— その裏側には
「仲間とつながっていない」不安感 恐怖心がある。—人々か
内側には、こもり、他人とのコミュニケーションをとりにくくなっている現代人。
—哲学者の森有正は「人間とは、まず悲しみなの」と人間存在の
根本的孤独を訴えていたのを思い出す。

そこまですぐ強くない私も、一度だけ不思議なつながり感に襲われたことがある。
—(アフリカの)大草原で目の前10メートルライオンのつかいか30分間に
4回も交合する光景に目を奪われていたとき、あ、と驚いた。いつの間にか
太陽が沈んでいて、夜空には今まで見たことのないくらいたくさんの星々！
手でつかめるくらい近くに！

「この星空は何億年も前からあって、この下で人間を含めた地球上
の生き物たちは命のたまきをつないで来たのたまき」にわか詩人にみた。
天地万物、自分を超えた存在の中に自分という一箇の生命が包ま
れている。そんなつながり感が素直に胸に入った。



編集委員 網谷 隆司 氏の
コラム

3月5日まで ナナロク社フェア やってます

つなぐ、つながっている…。このナナロク社さんも
「つながり」の中で出会った出版社さんです。1976年生まれ
社長さんだから「ナナロク」社。わかりやすくていいですね。
また会社は小さいですが、詩人の 谷川俊太郎さんの
「ほくはこうやって詩を書いていた」は、最も信頼している編集者を前に、
詩と私生活について、本人が余すことなく語りつづけた一冊。
きょうひろ之著 絵本「みみなかうさぎ」は、じぶん
しか愛せない「みみなかうさぎ」が誰かを想う切な
さを伝えるまでの物語。森山通太郎「生きるのか
辛いなら」の作詞者でもある御徒町凧(あかりあかし)の
詩集「人に優しく」には「ほらね きみのいのちに
ちやうどいいのは「しくぶく」じゃなくて「かんしゃ」
なんだよ いき22くれて ありがとう おたんじょうび
ありがとう きみのいのちに いま」(詩「いま」お
抜粋)など全26篇。「せひ手に取ってなびたり
のふいたりしてやってください」と社長さんからの
伝言です。



山陽堂連絡先

〒107-0061

港区北青山 3-5-22

TEL03-3401-1309

FAX03-3401-1358

e-mail sanyodo@bi.wakwak.com

営業時間

月～金 10時30分～19時30分

土 10時30～16時

休み 日・祝日